

# 本園の地域交流

山中湖村立山中保育所

## ふれあい交流～山中湖中学校 3 年生と～

令和 7 年 12 月 11 日山中保育所において、山中湖中学校 3 年生生徒との「ふれあい交流会」が行われました。中学生の授業(家庭科)の一環として行われ、午前中の時間を使って保育所の子どもたちと中学生が楽しい時間を過ごしました。

### 1 目的と経緯

・中学生と園児の交流を行うことで、園児にとっては「家族や保育士以外とのふれあい」中学生にとっては「乳幼児と遊んで成長を知り、年齢にあった関わり方や遊びの計画・実践を行うことを体験する。」という目的で毎年行われています。



中学生手作りのゲームを楽しむ



懐かしい先生たちにも嬉しい時間でした

### 2 内容

- ・中学生が事前に学校で準備してきたおもちゃを使ったり、計画したゲームをそれぞれ子どもたちと楽しみました。
- ・自分たちの小さかった頃の話を保育士から聞いたり、保育所に残っている自分の展示物を見ながら懐かしがる姿も見られました。
- ・園児たちは中学生と一緒に走ったり、ままごとやおもちゃ作りなど、年齢に合った遊びを楽しみ、スキンシップも交えながら過ごしました。
- ・後日、「保育の仕事に興味があった。」「子どもの時に戻ったような楽しい時間だった。」など様々な感想とお礼の手紙が届き、各保育室前に展示し、保護者にも見ていただきました。

### 3 成果と課題

- ・園児たちは「様々な人に関わってもらい、かわいがられる」という気持ちを感じることで楽しさを覚えたり、安心感を持つことができました。
- ・保育士は卒園した子どもたちの成長を感じながら、「おかえり」の気持ちで迎えることで地域の子どもの継続して見守れる喜びがありました。
- ・普段、乳幼児と関わることの少ない中学生にとっては、幼児の気持ちを想像したり、コミュニケーションの取り方を考えて実践することで、授業で学ぶ発育や言葉の発達、基本的な生活習慣など、知識では理解しきれない部分も実感をもって理解できたと思います。
- ・このような機会が年間に数回あると、もっと深く関わることができると思いました。